

# 記入例 (表面)

第1号様式 (第2条関係)

## 桑折町奨学生願書

決定番号		年度 高・大 第 号						
フリガナ	コリ ハナキ	貸与月額	20,000 円					
氏名	桑折 花輔	貸与期間	令和8年 4月から 令和11年 3月まで					
生年月日	平成22年 12月 3日 (満15歳)	入学支度金	200,000 円					
現住所	桑折町大字谷地字道下22-7	奨学金を希望する学校種別	<input checked="" type="checkbox"/> 大学等 (大学、短大、専門学校) <input checked="" type="checkbox"/> 高校等 (高校、高専、専修学校)					
電話番号	024 - 582 - 2403	奨学金を利用して	<input type="checkbox"/> 立 <input checked="" type="checkbox"/> 〇〇高等学校					
本籍	同上	修学したい学校	<input type="checkbox"/> 部 <input checked="" type="checkbox"/> 〇〇科					
在学学校	桑折町立 醸芳中学校	部 制	科 3 学年					
生計を と も に す る 家 族 の 状 況	就学者を 除く 家族	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	収入金額 (税込)	所得金額 (税込)
		父	桑折 花郎	46歳	会社員	(株)△△商事	383万円	43万円
		母	桑折 桃子	45歳	会社員	(株)〇〇銀行	300万円	0万円
		祖父	桑折 花吉	71歳	無職		20万円	0万円
		祖母	桑折 桃恵	72歳	農業		220万円	87万円
							万円	万円
							万円	万円
	就学者		続柄	氏名	年齢	在学学校	学年	通学区分
		本人		桑折 花輔	15歳	町立醸芳中学校	3学年	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅外
		姉		桑折 桃美	17歳	私立〇〇高等学校	2学年	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅外
弟			桑折 花成	10歳	町立醸芳小学校	4学年	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅外	
						学年	自宅・自宅外	
右記の 事項に 該当する 家族の有無	項目	『有』の場合のみ記入する						
	①障害のある方	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	該当者の氏名	桑折 花吉				
	②6か月以上の長期療養者	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	該当者の氏名			療養のために経済的に特別に支出する年間金額	万円	
	③主たる家計主事者が単身赴任等で別居している	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	該当者の氏名			別居のために特別に支出している年間金額	万円	
	④火災・風水害等の被害	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	生活費を得るための基本的な生産手段 (田畑・店舗等) に被害があつて、長期にわたり支出増又は収入減になると認められる年間金額 (ただし、保険等で補てんされた額を除く)					

### 貸与月額の記入について

高校等：20,000円以内の金額  
大学等：35,000円以内の金額

### 入学支度金の記入について

高校等：200,000円以内の金額  
大学等：300,000円以内の金額

※どちらかのみ申請も可能です。

### 奨学金を利用して修学したい学校の記入について

中学校・高校3学年在学者については、進学校もしくは進路希望校を記入してください。それ以外の方は、在学学校を記入してください。

### 主たる家計支持者の記入について

主たる家計支持者の続柄に○印を付してください。

該当する者が生計をともにする家族にいる場合は、「有」に○印を付した上で、該当者の氏名及び金額を記入してください。  
該当者がいない場合は「無」に○印を付してください。

### 貸与期間の記入について

令和8年4月から卒業予定月までを記入してください。

### 「収入金額」「所得金額」の記入について

願書とともに添付しなければならない書類に市町村発行の所得証明書があります。

令和7年1月1日現在で住所を有していた市町村にて証明を受けてください。

(申請の要件として、保護者とともに1年以上桑折町に住所を有していたことが必要です)

万円未満は切り捨てて記入してください。

給与所得者(年金等を含む)の場合は、所得証明書の「給与収入金額」を記入し、下記の式から所得金額を計算してください。

収入金額 (万円)	所得金額 (万円)
0 ~ 329	0
330 ~ 400	収入金額 × 0.8 - 262.6
401 ~ 887	収入金額 × 0.7 - 262.6
888 ~	収入金額 - 486

給与所得以外(営業、農業所得等)の場合は、「収入金額」欄には確定申告書に記載した年間収入金額を万円未満を切り捨てて記入してください。

また、所得金額には、所得証明書の「総所得金額等」を記入してください。

記入例  
(裏面)

奨学金を希望する理由 <small>(具体的に記入すること)</small>	両親が共働きですが、姉弟の教育費に加え、障害のある祖父の介護費用もかかっており、家計に余裕がありません。																			
	高校への進学を希望していますが、現在の状況では、私自身も学業と両立しながら家計の一部を支えなくてはなりません。																			
	両親の負担を軽減しつつ、学業に専念するためにも奨学金を希望します。																			
本人の履歴	年月日	履 歴																		
	令和8年 3月 13日	桑折町立 醸芳 中学校卒業(見込)																		
	年 月 日																			
	年 月 日																			
	年 月 日																			
<p>上記の記載事項に相違ありません。</p> <p>奨学生として採用された場合には、桑折町奨学資金貸与条例及びその他の関係規則の規定を遵守し、奨学生としての責務を果たすとともに、奨学金返還についても誠実にその義務を履行します。</p> <p>万一、正当な理由がなく奨学金の返還を怠った場合には、返還期限に関わらず返済未済の金額に対する一括返還の請求を受けても、また、強制徴収の処置を執られても異議ありません。</p> <p>上記について、連帯保証人と連署して誓約いたします。</p> <p>令和8年 1月 16日 桑折町教育委員会教育長 様</p> <table border="1"> <tr> <td>申請者</td> <td>氏名</td> <td colspan="2">桑折 花輔</td> <td>印</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">連帯保証人 (保護者)</td> <td>氏名</td> <td colspan="2">桑折 花郎</td> <td>印</td> </tr> <tr> <td>申請者との続柄</td> <td>父</td> <td>生年月日</td> <td>S55年 1月 1日</td> </tr> <tr> <td>現住所</td> <td colspan="3">桑折町 大字谷地字道下22-7</td> </tr> </table>			申請者	氏名	桑折 花輔		印	連帯保証人 (保護者)	氏名	桑折 花郎		印	申請者との続柄	父	生年月日	S55年 1月 1日	現住所	桑折町 大字谷地字道下22-7		
申請者	氏名	桑折 花輔		印																
連帯保証人 (保護者)	氏名	桑折 花郎		印																
	申請者との続柄	父	生年月日	S55年 1月 1日																
	現住所	桑折町 大字谷地字道下22-7																		

奨学金の貸与を必要とする家庭事情などを具体的に記入してください。

中学校卒業以降の学歴を記入してください。また、休学・退学・転学等がある場合は簡単に理由も記入してください。

提出日を記入してください。  
締切日に間に合うように提出してください。

申請者、連帯保証人のそれぞれが必ず自書・押印してください。

教育委員会で記入します。

判定	項目	人数	金額	認定可否
				認定所得額 (A-B) 万円
控除内訳	総所得 (A)		万円	認定所得額 (A-B) 万円
	ひとり親		万円	
	就学者		万円	
	障がい者		万円	所得認定可・否
	長期療養者		万円	
	別居		万円	
	被害等		万円	
	控除額計 (B)		万円	

※記入上の注意

- ① 太枠内を漏れなく記入し、選択箇所では該当するものに「○」印を付すこと。
- ② 申請人及び連帯保証人は必ず自署すること。
- ③ 「本人の履歴」欄には中学校卒業以降の学歴・職歴等を記入し、休学や退学、転学等については理由も記載すること。